

令和元年度 第1回西市民センター運営審議会

日 時：令和元年10月3日（木）14：00～

会 場：西市民センター 3階 第1・2会議室

- 1 開会あいさつ
- 2 委員辞令交付
- 3 委員・職員・指定管理者の紹介
- 4 委員長・副委員長の選任について
- 5 令和元年度西市民センター運営方針
- 6 議 事
 - (1) 平成30年度運営に関する報告
 - ① 施設利用状況
 - ② 西市民センター関連経費にかかる決算状況
 - (2) 令和元年度 事業実施状況報告
 - ① 年間事業計画
 - ② 生涯学習推進課事業
 - ③ PTAの支援に関する業務
 - ④ 指定管理者事業
- 7 閉 会

福岡市立西市民センター運営審議会委員 名簿

委嘱区分	氏名	役職名	委嘱期間	備考
学校教育 関係者	ひだか きよのり 日高 清憲	福岡市立下山門小学校校長	令和元年7月1日～ 令和3年6月30日 迄	
	まつした まこと 松下 誠	福岡市立能古中学校校長		新任
社会教育 関係者	まつだ ひろこ 松田 弘子	西区小学校PTA 連合会担当副会長代表		新任
	みやざき あかね 宮崎 あかね	西区中学校PTA 連合会会計		新任
	おおもり せつこ 大森 節子	西区老人クラブ連合会 副会長		新任
	よしだ なおのぶ 吉田 直信	西区子ども会育成連合会 会長		
	たしま えつこ 田嶋 悦子	壱岐東公民館館長		
	まつうら たかし 松浦 喬	元岡校区自治協議会会長		
	やまぐち せいいち 山口 清一	西区スポーツ振興連絡会 顧問		
	たかぎ まさひろ 高木 征彌	西区人権尊重連絡会議 会長		
	やまもと けいこ 山本 啓湖	福岡文化連盟会員		
はぎわら かよこ 萩原 香代子	西区男女共同参画を すすめる会副会長			
家庭教育 関係者	ほしの あつこ 星野 敦子	育児支援グループ 「マミィ」代表		
学識経験 者	よしたけ はるみつ 吉武 春光	西南学院大学商学部教授		

職員名簿（令和元年度）

○西区総務部生涯学習推進課

役 職		氏 名	職務内容
課 長		たけはら りゅうじ 竹原 隆二	○課の統括 ○市民センター館長兼務
生涯学習 推進係	係 長	おおつか よういち 大塚 洋一	○主催事業の企画・運営 ○課の庶務・経理 ○市民センターへの指導助言
	係 員	よしとみ けんた 吉富 健太	
主 査		いしほし ひきつぐ 石橋 久嗣 おおさと かよ 大里 佳代	○人権教育及び社会教育の推進 ○主催事業の企画・運営
嘱 託	人権教育 推 進 員	いちのせ まさすみ 一ノ瀬 昌純 かわはら ゆきたか 河原 行孝 まえだ ひろみ 前田 博文	○人権教育に関する指導・助言
	事務嘱託員	なかの のぶこ 中野 信子	○課の庶務・経理
	文書整理等補助 嘱託員	きのした ひでき 木下 英樹	○文書整理・事務補助

○福岡市立西市民センター

区 分	氏名 等	指定の期間
指定管理者	株式会社 大興社・株式会社 福岡市民 ホールサービス共同事業体 代表企業 株式会社 大興社 代表取締役 のがた しゅういち 野形 修一	平成27年4月 1日から 令和2年3月31日まで
本社担当 (現場統括責任者)	しまだ よしおみ 嶋田 吉臣	
管理責任者	だんじょう まさおみ 檀城 正臣	
副管理責任者	ながの ゆみえ 長野 裕美恵	
	だんじょう ゆか 檀城 由佳	

令和元年度 西市民センター運営方針

誰もが支えあい健やかに生き生きと暮らせるまちづくりを目指し、豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成を図るとともに、文化・芸術の振興を図る。

【重点目標】

ア 人権教育・啓発の推進

人権問題が多岐にわたっている現代、地域コミュニティづくりの基底には、何よりも人権尊重の精神が根づいていることが求められているため、人権を尊重し、人の多様性を認めあうまちとなるよう、様々な人権課題の解決に向けた各種取り組みを推進して参ります。同和問題をはじめとする人権8課題の解決を目指し、安心して住み続けられるまちづくりや子育て環境向上に向けて、講演会・講座を実施します。人権啓発活動などを推進するとともに、西区人権尊重連絡会議の運営、公民館や人権啓発地域推進組織の研修等活動充実のための助言・指導をはじめとして、広く社会教育関係団体の活動支援に努めて参ります。

イ 生涯学習の推進に関する事業

市民が生涯にわたって行う自主的な学習活動を推進・支援することにより、市民一人ひとりの生きがいづくりや、豊かで充実した人生の実現を始めとした、住みよい社会づくりに繋がるよう、事業の充実に取り組むと共に、西区役所各課が取り組む生涯学習事業について、幅広く協力して参ります。

ウ 文化芸術活動の推進

優れた文化芸術に身近に接することができ、地域に根付いた文化芸術活動が活発に行われるよう、西区役所各課と共働して個性豊かな文化芸術の振興、文化芸術を支える人材の育成など、地域における文化芸術の振興を図るとともに、指定管理者による文化芸術の奨励に繋がる企画事業について助言・指導を行って参ります。

エ 施設管理運営の充実

指定管理制度導入施設として、市民のニーズに即した地域の文化活動を支援し、市民が気軽に利用し交流できる市民センター施設となり、利用者増加につながる新たなサービスの提供に向けて、指定管理者に対して助言・指導を行って参ります。

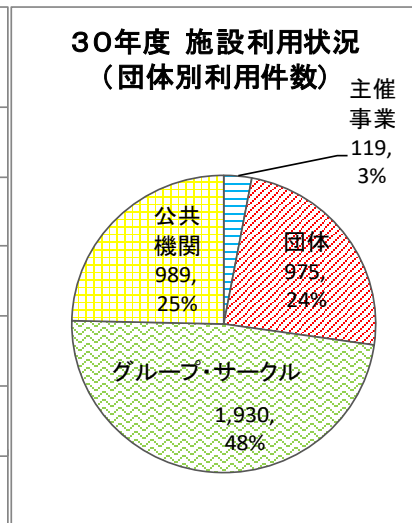
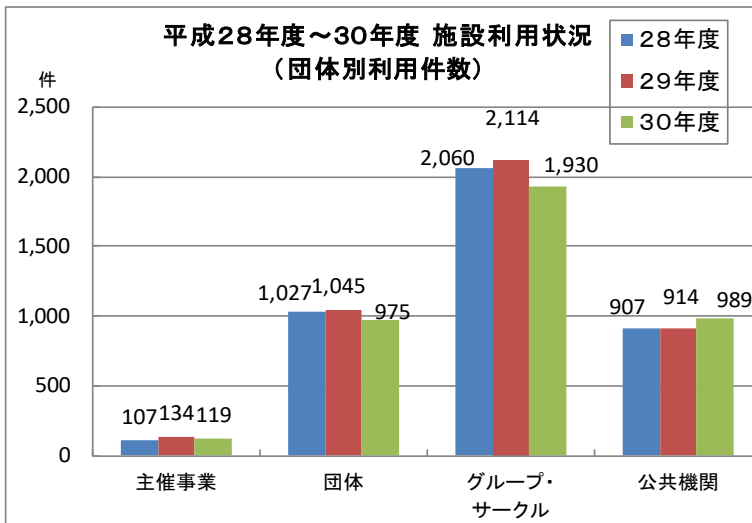
6 議事

(1) 平成30年度運営に関する報告

① 施設利用状況

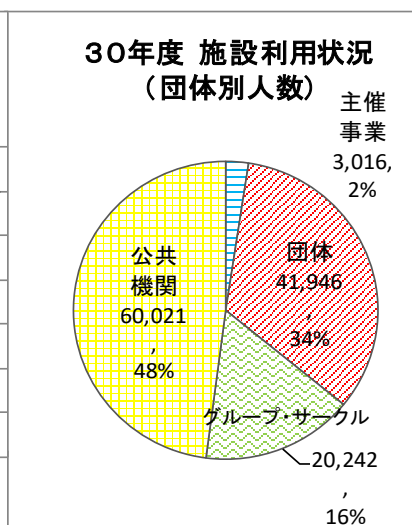
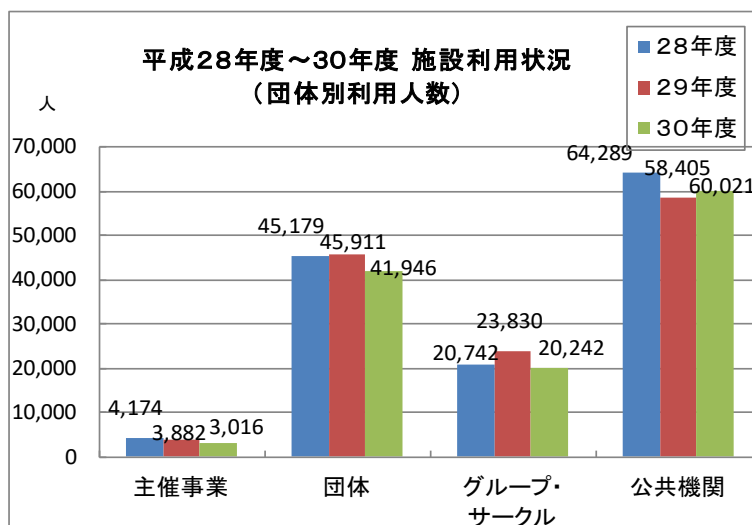
ア 団体別利用件数

年度	団体名	主催事業	団体	グループ・サークル	公共機関	合計
28年度		107件	1,027件	2,060件	907件	4,101件
29年度		134件	1,045件	2,114件	914件	4,207件
30年度		119件	975件	1,930件	989件	4,013件



イ 団体別利用人数

年度	団体名	主催事業	団体	グループ・サークル	公共機関	合計
28年度		4,174人	45,179人	20,742人	64,289人	134,384人
29年度		3,882人	45,911人	23,830人	58,405人	132,028人
30年度		3,016人	41,946人	20,242人	60,021人	125,225人



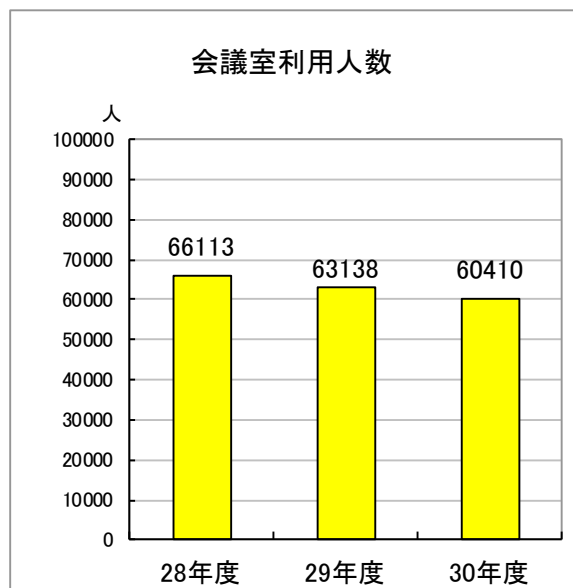
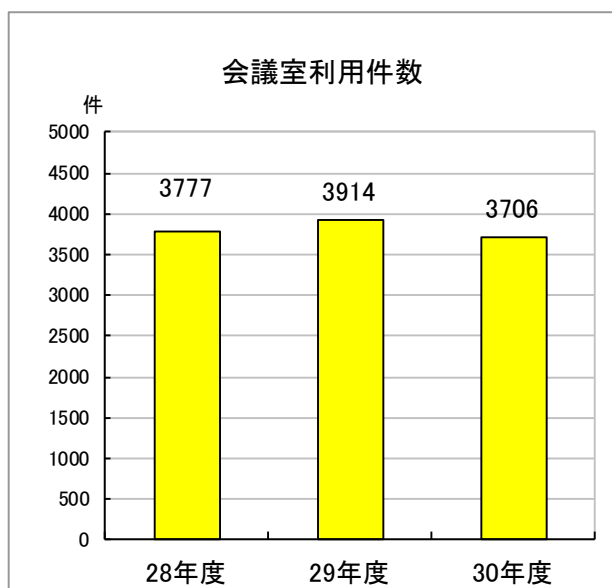
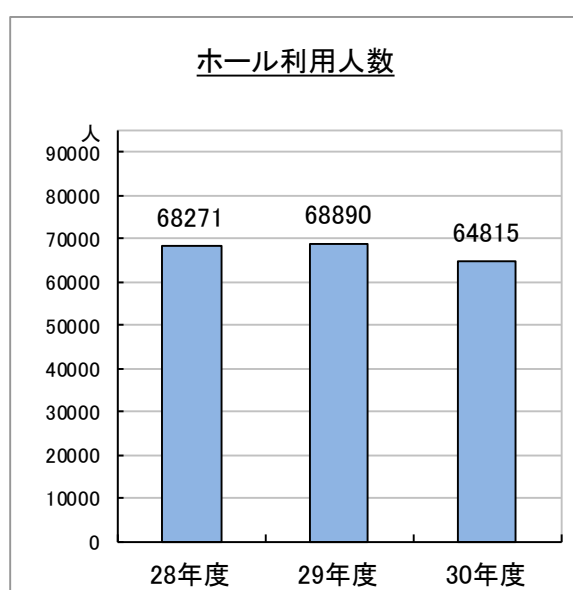
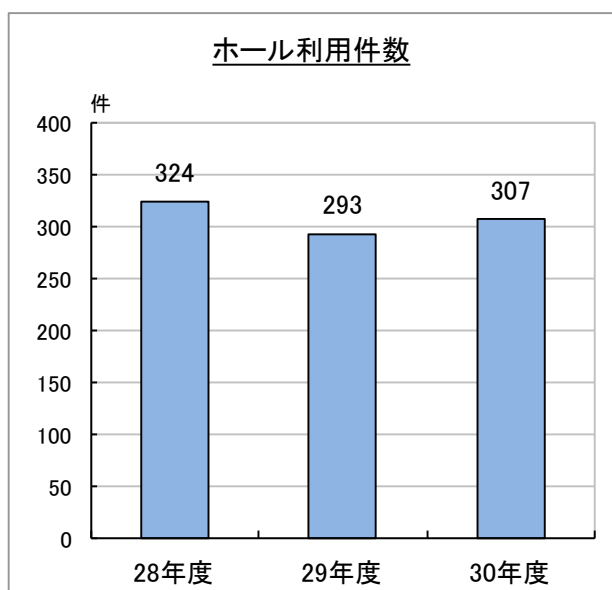
ウ 利用団体等内訳

①施設利用状況(団体別)

	種別	分類	利用件数	利用人数
30年度		生涯学習推進課	119	3,016
		計	119	
		社会活動団体	63	1,313
		企業等	313	10,081
		文化スポーツ団体	355	24,990
		宗教関係団体	97	1,130
		地域団体	38	1,380
		その他	109	3,052
			975	
		演劇・舞踏・茶道など	1,235	12,553
		その他愛好会	633	6,855
		大学関係サークル・クラブ	62	834
			1,930	
		国・県・市関係	526	28,998
		学校利用	163	15,093
		公共的団体	220	10,740
		指定管理者	80	5,190
			989	
			4,013	

エ 過去3年間の利用状況の推移（平成28年度～平成30年度）

年 度	28年度		29年度		30年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ホール	324	68,271	293	68,890	307	64,815
会議室	3,777	66,113	3,914	63,138	3,706	60,410
計	4,101	134,384	4,207	132,028	4,013	125,225



才 稼働率

平成30年度 西市民センター稼働率（4月～3月度）

開館日数	部屋稼働率 全日%	時間帯稼働率		
		午前	午後	夜間
平日	58.5%	51.7%	63.1%	60.6%
土曜日	87.9%	78.7%	100.0%	85.1%
日祝日	75.8%	80.3%	84.8%	62.1%
	66.5%			
視聴覚室	57.8%	58.2%	67.4%	47.8%
音楽室	79.8%	82.4%	81.3%	75.8%
実習室	55.7%	56.8%	71.2%	39.2%
第一会議室	61.1%	59.4%	64.6%	59.4%
第二会議室	63.6%	62.0%	71.5%	57.3%
第三会議室	69.5%	69.2%	76.1%	63.1%
第一和室	56.4%	64.0%	59.9%	45.2%
第二和室	59.8%	69.5%	63.7%	46.4%
	63.0%			
	63.3%			

平成29年度 西市民センター稼働率（4月～3月度）

開館日数	部屋稼働率 全日%	時間帯稼働率		
		午前	午後	夜間
平日	45.0%	41.6%	49.3%	43.4%
土曜日	90.8%	83.0%	97.9%	91.5%
日祝日	88.2%	93.8%	92.3%	78.5%
	59.9%			
視聴覚室	54.3%	54.6%	61.6%	46.8%
音楽室	80.8%	82.4%	83.5%	76.6%
実習室	54.1%	51.7%	70.2%	40.5%
第一会議室	61.5%	61.6%	64.2%	58.7%
第二会議室	64.5%	67.1%	74.0%	52.6%
第三会議室	69.7%	69.4%	74.0%	65.9%
第一和室	65.4%	67.9%	69.1%	59.2%
第二和室	60.8%	73.4%	62.4%	46.5%
	63.9%			
	63.5%			

カ 他市民センターとの利用状況比較

○利用件数

(件)

	東	博多	中央	南	城南	早良	西
28年度							
29年度							
30年度							

○利用人数

(人)

	東	博多	中央	南	城南	早良	西
28年度							
29年度							
30年度							

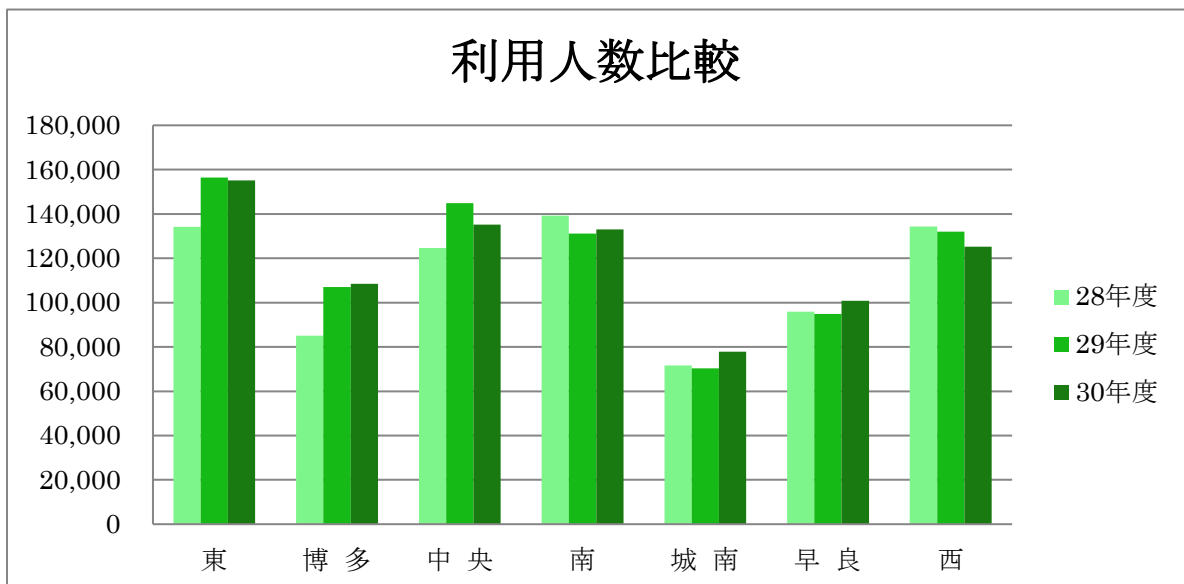
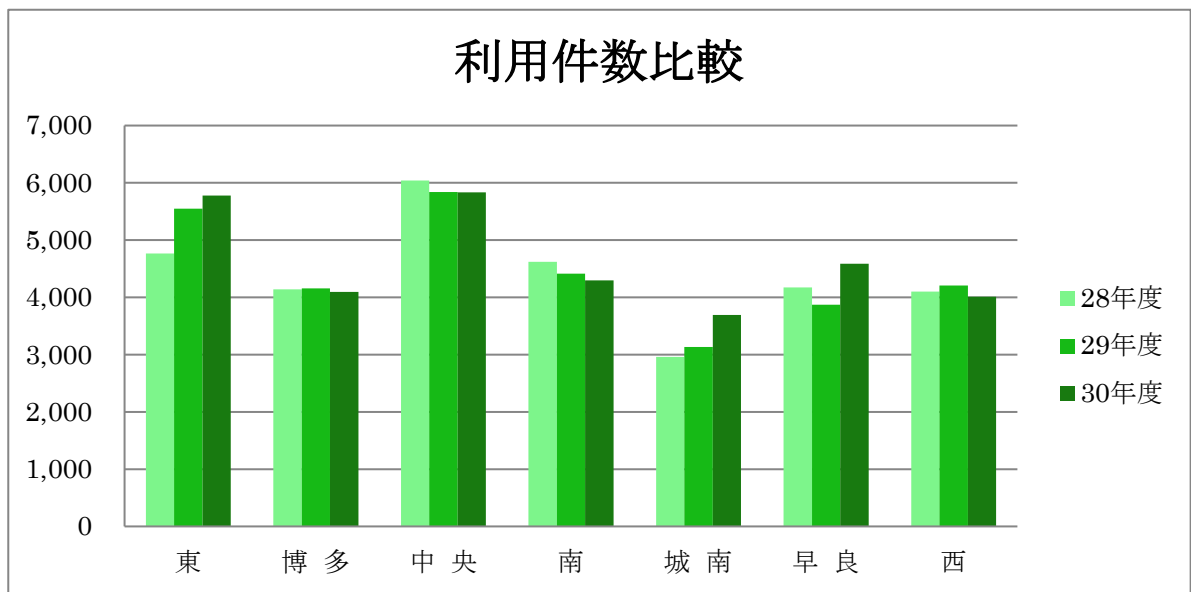
※城南 ①H30.1.4～H30.2.15 ホール改修工事 ②H31.1.4～H31.1.31 ホール吊り物設備工事

※博多…H27.12.14～H28.9 ホール改修工事

【参考】福岡市, 各区の人口(平成30年4月1日現在)

(人)

福岡市	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区
1,570,095							



キ センター利用促進

月	一般	高校生	小中学生	合計	平均利用時間	満室でのお断り
平成30年4月	399名	257名	97名	753名	3時間 06分	0名
5月	406名	594名	68名	1,068名	3時間 11分	31名
6月	433名	454名	285名	1,172名	3時間 01分	94名
7月	608名	316名	223名	1,147名	3時間 00分	16名
8月	596名	454名	330名	1,380名	3時間 15分	49名
9月	518名	510名	227名	1,255名	3時間 26分	163名
10月	450名	521名	146名	1,117名	2時間 57分	55名
11月	407名	589名	232名	1,228名	3時間 08分	112名
12月	333名	366名	212名	911名	3時間 38分	1名
平成31年1月	410名	425名	156名	991名	3時間 45分	16名
2月	313名	565名	170名	1,048名	3時間 35分	86名
3月	438名	286名	111名	835名	3時間 15分	0名
平成30年度合計	5,311名	5,337名	2,257名	12,905名	3時間 16分	623名

平成 31 年 3 月末時点での利用登録者は 6,079 名

②平成30年度 西市民センター関連経費にかかる決算状況

(単位:千円)

区 分		30年度歳入		
		予算	決算	比較
歳 入	ホール・会議室等使用料	10,888	7,823	△3,065
	駐車場使用料	6,432	5,078	△1,354
	自動販売機等設置料	1,953	1,953	0
	合 計	19,273	14,854	△4,419

(単位:千円)

区 分		30年度歳出		
		予算	決算	比較
歳 出	指定管理料	90,740	91,440	700
	主催事業費	2,177	1,716	△461
	人権施策推進費	695	677	△18
	P T A研修費	516	440	△76
	施設整備費	11,000	10,418	△582
	合 計	105,128	104,691	△437

(2) 令和元年度 事業実施状況報告

① 年間事業計画

ア 人権教育・啓発の推進（生涯学習推進課業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
人権を考えるつどい	関係団体との共催であらゆる差別をなくすために地域における人権教育・啓発活動の充実を図る。(県同和問題啓発強調月間に実施)	関係団体の役員・市民	西区人尊連と共催 7月
暮らしの中の人権講座	同和問題など様々な人権問題に対する知識を深め、人権を大切にする生き方や社会について考える。	P T A成人教育委員、市民等	5月～6月 4回
人権を尊重する市民の集い	人権啓発センターや人尊協と協力して、人権啓発活動を行い、差別のないまちづくりを目指す。(人権尊重週間に実施)	関係団体の役員・市民	12月
西区人権尊重連絡会議(事務局)	地域の自主的な校区人権啓発地域推進組織の活動支援と区民の人権意識を確立し、差別のない明るいまちづくりをめざす。 ・総会 ・委員研修会 ・運営委員会 ・広報紙「あけぼの」発行	西区内の関係機関団体	4月～3月
人権尊重推進協議会活動支援	「校区人権尊重推進協議会交流会」 校区人権尊重推進協議会の相互の情報交換や意見交流を行う。	各校区人権尊重推進協議会	3月
	校区人権尊重推進協議会への日常的な助言や指導を行う。		4月～3月
公民館人権教育研修支援	地域支援課と連携し、公民館の人権教育の充実を図る。	各公民館	4月～3月
PTA 人権教育担当者連絡会	単位P T Aの人権教育研修の必要性、事務手続き等の理解を深める。	各PTAの役員・担当教員	5月
PTA 人権教育研修支援	各単位P T Aが開催する研修会を効果的に実施するために、人権教育研修担当役員を対象に研修を行なうとともに、会員研修会開催の支援を行う。	各PTAの役員・会員	4月～3月
	西区小・中学校P T Aの活動を充実するため、研修講座・研究集会等の開催を支援する。		
PTA 広報紙づくり講座	PTA における広報紙づくりの基礎知識と技術を習得する学習機会を提供する。	各PTA 広報担当委員他	6月
人権教育推進交流会	関係機関・団体との交流学習(中学校ブロック単位)を通して人権教育の充実を図る。	関係団体・関係公民館等	2月
不登校サポート事業	不登校について正しい知識や対応方法などを学び、考える場を設けることにより、不登校で悩む保護者等を支援する。 ・不登校を考える会(毎月開催) ・不登校を考える集い(年2回開催)	関係者・ボランティア	4月～3月

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
日本語教室	日本語学習を必要とする外国人等の生活向上を目的に、日本語の習得と、日本文化等の学習や交流を深める教室をボランティア団体との共働で実施する。	日本語に不自由する外国人	毎週水曜開催 年間44回程度 4月～3月

イ 生涯学習事業の推進（生涯学習推進課業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
市民生涯学習講座 （地域づくりセミナー）	生きがいづくり、地域の活性化など、幅広い層の区民を対象とした生涯学習講座を開催する。	市民	1月～2月
子育てフェスタ （実行委員会事業）	子育て支援課が主管する「子育て人材ネットワーク推進事業実行委員会」委員として、西市民センターで開催する「子育てフェスタ事業」に参画する。	市民	10月25日予定

ウ 文化・芸術活動の推進（指定管理業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
文化・芸術事業等開催・支援業務	「西祭」(西区企画振興課所管)など西市民センターを利用して開催する文化行事に関し、ステージ運営やロビーの活用など、ソフト・ハードの両面で支援を行う。	市民	10月～12月
市民センター企画事業	西市民センター指定管理者事業計画に基づき、ロビーコンサートやチャレンジプラズ、センター感謝祭などの企画事業を実施し、センター利用を促進する。	市民	通年

エ 施設管理運営の充実（指定管理業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
管理運営業務	市民が利用しやすい施設となるようにサービスの向上に努める。	市民	通年
センター利用促進	指定管理者の応募時に提案された「平成31年度利用者目標！150,000人」に向けた取り組みを行う。	市民	通年
センター広報事業	西部地域交流センター（さいとぴあ）等との広報連携を図りながら、館内のデジタルサイネージやHP、FBの活用によりセンター活動のPRを行う。	市民	通年
地域との連携	西区子ども会育成連合会等の地域団体との連携により事業を実施し、市民センターの活用を図る。	市民	通年

② 生涯学習推進課事業（4月～8月）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要																				
人権を考えるつどい	<p>西区人権尊重連絡会議との共催で、あらゆる差別をなくすために地域における人権教育・啓発活動の充実を図る。 （県同和問題啓発強調月間に実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期日 令和元年7月7日（日） 内容 トーク&コンサート テーマ：「みんなちがって、みんないい生き方を」 ～金子みすゞの心とともに～ 歌手/作曲家 ちひろさん 	市民 西区人権尊重連絡会議 構成団体等	<p>参加者308名</p> <p>別紙1参照</p>																				
<p>【成果と課題】</p> <p>昨年度は大雨の影響により中止となったが、再度開催希望の声もあり、同じ講師を招いての開催となったが、参加者からは満足度の高いつどいとなった。 （アンケート結果）満足度（満足した+やや満足した）88% 今後も、更に参加者の増加を目指し、充実した有意義なつどいにしたい。</p>																							
暮らしの中の人権講座	同和問題など様々な人権問題に対する知識を深め、人権を大切にする生き方や社会について考える。	PTA成人教育委員・市民等	5/31～6/28 全4回																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>期日</th> <th>タイトル（テーマ）</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>5/31</td> <td>（障がい者の人権） 「わかってほしい・・・」 発達障がいと言われるわたしの世界のこと</td> <td>社会福祉法人福岡障害者支援センター 児童発達支援センターこだま 園長 緒方 よしみ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6/13</td> <td>（同和問題） 部落差別の現状と、解消に向けて</td> <td>部落解放同盟福岡市協議会 書記長 池 勝</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6/21</td> <td>（外国人の人権） 外国人労働者と共に生きる社会へ ～「新 移民時代」取材班からの報告</td> <td>西日本新聞社編集局デスク （「新 移民時代」取材班キップ） 坂本 信博</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>6/28</td> <td>（子どもの人権） 「家族と暮らす子どもの権利」</td> <td>福岡市子ども家庭支援センター 「SOS子どもの村」総括相談支援員 橋本 愛美</td> </tr> </tbody> </table>	回	期日	タイトル（テーマ）	講師	1	5/31	（障がい者の人権） 「わかってほしい・・・」 発達障がいと言われるわたしの世界のこと	社会福祉法人福岡障害者支援センター 児童発達支援センターこだま 園長 緒方 よしみ	2	6/13	（同和問題） 部落差別の現状と、解消に向けて	部落解放同盟福岡市協議会 書記長 池 勝	3	6/21	（外国人の人権） 外国人労働者と共に生きる社会へ ～「新 移民時代」取材班からの報告	西日本新聞社編集局デスク （「新 移民時代」取材班キップ） 坂本 信博	4	6/28	（子どもの人権） 「家族と暮らす子どもの権利」	福岡市子ども家庭支援センター 「SOS子どもの村」総括相談支援員 橋本 愛美		<p>参加人数 第1回 80人 第2回 109人 第3回 60人 第4回 56人 合計 305人</p> <p>別紙2参照</p>
回	期日	タイトル（テーマ）	講師																				
1	5/31	（障がい者の人権） 「わかってほしい・・・」 発達障がいと言われるわたしの世界のこと	社会福祉法人福岡障害者支援センター 児童発達支援センターこだま 園長 緒方 よしみ																				
2	6/13	（同和問題） 部落差別の現状と、解消に向けて	部落解放同盟福岡市協議会 書記長 池 勝																				
3	6/21	（外国人の人権） 外国人労働者と共に生きる社会へ ～「新 移民時代」取材班からの報告	西日本新聞社編集局デスク （「新 移民時代」取材班キップ） 坂本 信博																				
4	6/28	（子どもの人権） 「家族と暮らす子どもの権利」	福岡市子ども家庭支援センター 「SOS子どもの村」総括相談支援員 橋本 愛美																				
<p>【成果と課題】</p> <p>アンケートでは、各回とも「人権に関する理解が深まった・やや深まった」が合わせて90%以上と高い評価となっている。テーマや講師の選定あたりでは、解決すべき人権8課題を念頭に選定を行っているが、人権問題を取り巻く状況にも配慮し、実施していくことが必要である。</p>																							
PTA人権教育担当者連絡会	<p>単位PTAの人権教育研修の必要性、事務手続き等についての理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和元年5月17日（金） 内容 人権DVD視聴 人権教育研修会の企画と実施について グループ協議 	単位PTAの役員・担当教員	<p>単位PTA 34団体 参加人数 65人</p> <p>別紙3参照</p>																				
<p>【成果と課題】</p> <p>説明内容への参加者の理解が概ね良好に得られた。 （アンケート結果）理解度（よくわかった+大体わかった）98% 未参加の単位PTAがあり、今後とも参加要請を行って行く。</p>																							

西区不登校サポート事業	<p>子どもの人権を視点に、不登校について正しい知識や対応方法などを学び、考える場を設けることにより、子どもの不登校で悩む保護者等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校を考える会（毎月開催） ・不登校を考える集い（年2回開催） 	不登校に悩む保護者、支援者	<p>4月～3月開催（参加者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考える会（4月～8月）12人 ・集い（8月31日開催）10人 <p>別紙4参照</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>事業開始から10年以上が経過し、認知度も高まり区外や市外からの参加もあるなど、悩みを抱える当事者の受け皿となっている。</p> <p>今後とも、不登校に取り組む団体等と連携するなど、効果的に事業を進めていく必要がある。</p>		
西区人権尊重連絡会議	<p>6月6日（木） 14:00～</p> <p>○総会議題 ・平成30年度事業報告 ・令和元年度事業計画（案）</p> <p>○委員研修会</p> <p>演題「ともに生き、ともにつくる社会のために 私たちができること」</p> <p>講師 九州大学比較社会文化研究院 教授 松永 典子</p>	西市民センター	<p>総会 27名</p> <p>委員研修会 27名</p> <p>別紙5参照</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>部落差別をはじめ一切の差別をなくすため、校区人権尊重推進協議会等の活動支援を図るとともに、区民の人権意識を確立し、差別のない明るいまちづくりを目指して、総会に引き続き委員研修を実施している。</p> <p>委員研修は、外国人労働者の受入れ、留学生の増加が進んでいる今、多様な価値観を認め合いながら、ともに安心して暮らせる社会づくりにするため、外国人の人権に関する研修とした。</p> <p>今後も、時機に適した人権問題をテーマにするなど、充実した研修となるよう工夫していく必要がある。</p>			
PTA 広報紙づくり講座	<p>PTA 広報紙づくりに欠かせない人権について学習するとともに、紙面作りの基礎知識と技術を習得する。</p> <p>○6月3日（月）10:00～12:00</p> <p>西市民センター第1・2会議室</p> <p>講師：中村学園大学教育学部 准教授 圓入 智仁</p>	単位PTA 広報担当委員他	<p>44名</p> <p>別紙6参照</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>アンケートでは、「大変参考になった（84%）・少し参考になった（16%）」が合わせて、100%と極めて高い評価となっており、参加者から「広報紙作成の仕方が分からなかったのが参考になった」「どうすれば見てもらえるか分かった」との感想があった。</p> <p>毎年ほとんどの委員が交代するため、習得した知識、技術が継承されにくく、今後も継続して実施していく必要がある。</p>			

③ P T Aの支援に関する事業（事業企画・運営はP T Aが担当）

西区P T A 研修講座	5月10日（金）10：00～ 研修講座ではP T A活動の基本的なあり方（人権教育研修を含む）や役員・委員としての役割について認識を深め、充実したP T A活動をめざす。	単位P T Aの 役員・委員 他	小学校：320名 中学校：305名 合計 625名
<p>【成果と課題】 P T A委員は1年毎に交代する委員が多く、研修講座を通してP T A委員の役割について理解し、その後の活動の指針を確認する良い機会となっている。 なお、小・中学校合同による開催としている。</p>			
西区P T A 研究集会	西区単位P T A活動の中から、具体的な実践事例をもとに意見を交換し今後の活動に資することを目的に開催する。	単位P T Aの 役員・会員	小学校9月6日 119名 中学校9月28日
<p>【成果と課題】 小学校は6分科会、中学校は5分科会に分かれ、他校区の実践報告をもとに、グループ討議・発表を実施することにより、さらに充実した活動へつながっている。</p>			

× ㊦